

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																								
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	経営トップがあらゆる差別の排除を掲げている。					5.1			8.5			10.2							16.1						
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	就業規則にハラスメント禁止についての条項を明記					5.1			8.5											16.1					
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	労使間での36協定を締結し、月間・年間の上限をきめている。過度な超過時間については総務部より業務従事状況等の確認があり、必要に応じて所属長に業務内容の見直しを求める。							8.5																
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	弊社においては外国人労働者は雇用していないが、各現場において協力会社に外国人労働者がいた場合は差別・人権侵害が無いように指導している。					4.4			8.7		10.2														
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	毎月の定例会議において時節の気象状況も含め安全管理の指導及び情報提供を行っている。各現場においても月1回の社内パトロールやKY活動の形骸化の防止の指導を行っている。				3				8																
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○			基本	【予定】社内と社外の相談窓口の設置を進めている。				3																			
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	65歳以上の労働者について健康上問題なく本人に労働意欲があり、会社としても相当と認めた者については継続就労できる制度をとっている。					5.1			8.5		10.2														
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・協会けんぽに「とちぎ健康経営宣言」を行っている。 ・とちぎ健康経営企業認定 ・インフルエンザ予防接種の費用援助				3				8																
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・資格取得費用の補助や取得後には手当を支給している。 ・講習会、セミナー等への積極的な参加を促しており、受講費用を負担している。					4			8		9														
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用									8.5		10.2														
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	産業廃棄物処理業者と産業廃棄物処理委託契約書を取り交わして構内にコンテナを設置し、適切に処理している。建設現場での発生廃棄物処理においても manifests による追跡管理により適切に行われている。										11.6								12.3			14.1			
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	LED照明への切替を進めており、空調設備も省エネモデルへ入れ替えを行っている。定期的な空調設備の清掃を行いエネルギー利用の効率化に取り組んでいる。								7.3											13					
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	社内照明のLED化と省エネ空調設備の導入を進めておりCO2削減を図っている。								7.2									12.4		13.3					

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																	
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
30 製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	省エネ空調設備やLED照明への更新を進めており、省電力化を図っている。							6				12	13	14	15				
	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	交通安全施設（区画線・防護柵・道路標識など）の施工をおし悲惨な交通事故の根絶を目指して事業に取り組んでいる。近年の激しい気象変動による災害の被害を減らすべく急傾斜地等において落石防止・防護施設の施工を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
32 社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	・月に1~2回土曜日の出勤日に自社周辺のゴミ拾いを行っている。また、地元自治会への協力（近隣公園の草むしり・祭りへの寄付等）や隣接企業のイベント時に駐車場の提供を行っている。 ・自動車安全運転センター運転記録証明による優秀安全運転事業所表彰				4					9	11	12			14	15		17	
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	・下野奨学会への毎月の寄付・被害者支援センターへの寄付・地元スポーツチームである宇都宮ブレックススポンサー・地元警察署への交通安全啓発促進の為の物品寄贈				4						11					14	15		17
	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	地場企業と協力し、地域資源の積極的利用に取り組んでいる									8	9	11	12	13					
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分浸透している		○		基本	就業規則に明記し、社員全員がいつでも閲覧できる状態としており、経営者が法令順守を掲げている																		16
36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	「地域社会に貢献する」という企業理念のもと事業をととしての地域貢献、雇用を維持することでの地域貢献を基本に、着実に利益を計上し納税できるよう企業活動している。																	17	
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用																		16	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用																		16	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用																		16	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	うつのみやまちづくり貢献企業認定																	16	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	弊社に関わるすべての団体・企業・人に親切・丁寧・迅速をこころがけ対応できるよう経営トップが社内の意識向上を図っている。																16	17	
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	【予定】国土交通省BCP認定に向け取り組んで参ります												9	11		13 13.1		16	
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	平成25年に事業承継完了。										8	9						17	

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

- ・SDG s のゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
(SDG s のゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG s のゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。)
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）